フィールド自動選択マニュアル

オープンソース ソリューション専門企業

株式会社アンコウソフト



目次

1.	機能紹	能紹介			
	1.1	関連フィールド自動フィルタリング			
	1.2	関連フィールド自動選択4			
2.	インス	トールと支援環境			
	2. 1	インストールと支援環境			
3.	プラグ	インのインストールとアンインストール			
	3. 1	インストール(Linux 系列)6			
	3. 2	アンインストール (Linux 系列)			
	3.3	インストール (Windows 系列)8			
	3.4	アンインストール(Windows 系列)10			
	3.5	インストールされたプラグインのバージョン確認11			
4.	設定と	機能説明 12			
	4. 1	ライセンスの登録12			
	4. 2	基準フィールドと対象フィールドの追加14			
	4.3	フィールド自動選択16			
	4.4	デフォルト値選択			
	4.5	多重フィールド連結			
	4.6	フィールド変更時のアラート表示			

1. 機能紹介

- 1.1 関連フィールド自動フィルタリング
 - リスト型のカスタムフィールドの中で相互に関連があるカスタムフィールドの値を選択しなければならない場合があります。このような場合、不必要な選択肢が残っていたり、選択時に誤って正しくない選択肢が選択される場合があります。このような問題を解決するために、自動で関連した選択肢だけが表示されるようにフィルタリングする機能です。

<既存の Redmine の不便な点>

下図のようにカスタムフィールド「大」の「A グループ」を選択した場合、関連したカスタムフィールドである「中」には「A-1」、「A-2」、「A-3」だけが選択肢として必要ですが、不必要な「B-1」、「B-2」、「B-3」…などが表示され、選択する時に混乱を与える場合があります。

トラッカー *	パク ~			ロ プライベート
远名 *				
副建制的	SER ブレビュー В I U S C ни ни нв Ξ			
ステータス *	新規 ~	親チケット	•	
	通常	周始日	2021/10/25	
担当者	·	🔍 自分に割り当て 開日	年 /月/日 📋	
		予定工数	時間	
		運動志	0 %	
*	Aグループ ~	م بر	A-1-1 • •	
ф	A-1	٩	A-1-2 A-2-1	
	A-2 A-3		A-2-2 •	
	B-1 -			
ファイル	ファイル選択 選択されていません (サイズの上限: 5 MB)			
ウォッチャー	◎ ウォッチャーを検索して追加			
Annah Annah Annah				
作成連続作成				

<既存の不便な選択画面>

〈本プラグインを適用後に改善できる点〉

● 下記のようにカスタムフィールド「大」の「A グループ」を選択した場合、関連フィールドである「中」の「A-1」、「A-2」、「A-3」だけを選択することができるように自動で変更されて選択する時に便利に使用できます。

ステータス * 新規	~	親チケット 🔍
優先度 * 通常	~	開始日 2021/10/27 📋
担当者	◇ 自分に割り当て	期日 年 /月/日 📋
		予定工数 時間
		進捗率 0%
★ Aグループ	~	/J\ A-1-1 A-1-2
中 A-1	^	A-2-1 A-2-2
A-2 A-3		
ファイル ファイル選択 選択	ていません (サイズの上限	: 5 MB)
ウオッチヤー ウォッチャーを検索して 	て追加	

<自動で関連フィールドがフィルタリングされた画面>



1.2 **関連フィールド自動選択**

カスタムフィールド(リスト型)の中で相互に関連があるフィールドを選択する時に、自動でデフォルト値を選択する機能で、必ず入力しなければならない値が自動で選択されます。

ステータス *	新規 ~	親チケット		
優先度 *	通常 ~	開始日	2021/10/27	
担当者	~	自分に割り当て 期日	年 /月/日	
		予定工数	時間	
		進捗率	0 % ~	
大	Aグループ ~	1]	A-1-1 A-1-2	*
中	A-1		A-2-1 A-2-2	
	A-2 A-3			
ファイル	ファイル選択 選択されて	いません (サイズの上限: 5 MB)		
ウォッチャー	◎ ウォッチャーを検索して追加			

〈対象フィールドである「中」のカスタムフィールドの値がデフォルト値として自動的に選択された画面〉



2. インストールと支援環境

2.1 インストールと支援環境

1) 本製品をインストールして使用するためには下記の環境が必要です。本製品をインストールする前にイン ストール先環境と支援環境が正しいことをご確認ください。

区分	種別	種類とバージョン	備考
	Redmine	3. x ~ 4. 2	
	Ruby	2.0 ~ 2.7	
1 2 ~ F - 12	Database	Mysql, MariaDB, Postgresql, Microsoft SQL Server	
支援環境	Browsers	Chrome、Safari、Edge、Firefox	IE はサポートをしませんが、IE11 では動 作することを確認しています。

- 2) プラグインのインストール環境の確認方法はシステム管理者で Redmine にログイン後、「管理」->「情報」 で確認できます。
 - * ユーザーのアクションが必要な場合は で表示し、結果と参照を示す場合は で表示します。

Ankosoft 條称: 情報	ブロジェクトへ移動 >
情報	
情報	
	管理
Redmine 4.2.0.stable	
デフォルト管理アカウントが変更済	
添付ファイルディレクトリに書き込み可能	▲ フルレン ■ ロールと権限
Plugin assetsディレクトリに書き込み可能 (./public/plugin assets)	
MiniMagickが利用可能 (オプション)	☆ チケットのステータス
ImageManickのconvert コンンドが利用可能 (オプション)	
	□ カスタムフィールド
	Ξ 選択肢の値
	💮 設定
Environment:	🐌 LDAP認証
Redmine version 4.2.0.stable	■ フィールド自動選択
Ruby version 2.5.8-p224 (2020-03-31) [x64-mingw32]	🌸 プラグイン
Rails version 5.2.5	⑦ 情報
Environment production	
Database adapter Mysql2	
Mailer queue ActiveJob::QueueAdapters::AsyncAdapter	
Mailer delivery smtp	
SCM:	
Subversion 1.8.9	
Git 2.22.0	
Filesystem	
Redmine plugins:	
openalm_customfield_autofiltering 2.0.5	

<プラグインのインストール環境の確認画面>



3. プラグインのインストールとアンインストール

3.1 インストール (Linux 系列)

- インストール環境は顧客の環境によって異なるため、パスなどは顧客環境に読み替えて適用してください。 例示では bitnami を使って Redmine をインストールした場合のプラグインのインストール方法で説明しま す。
- 2) 弊社から提供する圧縮ファイルを下記のパスに解凍してください。

解凍先パス: {REDMINE_ROOT}/plugins

#cd /opt/redmine-xxx
#./use_redmine
#cp openalm_customfield_autofiltering_x.x.x.zip /opt/redmine-xxx/apps/redmine/htdocs/plugins
#cd /opt/redmine-xxx/apps/redmine/htdocs/plugins
#unzip openalm_customfield_autofiltering_x.x.x.zip

3) DB にテーブルを生成します。

#cd /opt/redmine-xxx/apps/redmine/htdocs				
#bundle exec rake redmine:plugins:migrate RAILS_ENV=production				
== 1 CreateOpenalmCustomfieldAutofilteringMaps: migrating ====================================				
create_table(:openalm_customfield_autofiltering_maps, {:options=>"ENGINE=InnoDB", :id=>:integer})				
-> 0. 0293s				
== 1 CreateOpenalmCustomfieldAutofilteringMaps: migrated (0.0294s) ===============				
== 2 CreateOpenalmCustomfieldAutofilteringValues: migrating ====================================				
create_table(:openalm_customfield_autofiltering_values, {:options=>"ENGINE=InnoDB", :id=>:integer})				
-> 0. 0136s				
== 2 CreateOpenalmCustomfieldAutofilteringValues: migrated (0.0137s) ============				
== 20190528003123 AddTargetDefaultValueToOpenalmCustomfieldAutofilteringValues: migrating				
add_column(:openalm_customfield_autofiltering_values,				
{:default=>0})				
-> 0. 0176s				
== 20190528003123 AddTargetDefaultValueToOpenalmCustomfieldAutofilteringValues: migrated (0.0176s)				

 エラーが発生しないで正常に実行できたら web サーバーを再起動させることによってインストールが完了 します。

#cd /opt/redmine-xxx
#./ctlscript.sh restart apache



3.2 アンインストール(Linux 系列)

1) 「openalm customfield autofiltering」プラグインで使用するテーブルをDBから削除します。テーブル 削除後は関連データーを復元することはできません。

#cd /opt/redmine-xxx #./use redmine #cd /opt/redmine-xxx/apps/redmine/htdocs #bundle exec rake redmine:plugins:migrate NAME=openalm_customfield_autofiltering VERSION=0 **RAILS ENV=production** == 20190528003123 AddTargetDefaultValueToOpenalmCustomfieldAutofilteringValues: reverting -- remove_column(:openalm_customfield_autofiltering_values, :target_default_value, :integer, {:default=>0}) -> 0.0785s == 20190528003123 AddTargetDefaultValueToOpenalmCustomfieldAutofilteringValues: reverted (0.0819s) -- drop_table(:openalm_customfield_autofiltering_values, {:options=>"ENGINE=InnoDB", :id=>:integer}) -> 0.0233s == 2 CreateOpenalmCustomfieldAutofilteringValues: reverted (0.0235s) ======== == 1 CreateOpenalmCustomfieldAutofilteringMaps: reverting ======= -- drop_table(:openalm_customfield_autofiltering_maps, {:options=>"ENGINE=InnoDB", :id=>:integer}) -> 0.0205s == 1 CreateOpenalmCustomfieldAutofilteringMaps: reverted (0.0207s) =======

2) プラグインフォルダーを削除します。

#cd plugins #rm -rf openalm_customfield_autofiltering

3) エラーがなく正常に実行されたら、web サーバーを再起動するとアンインストールが完了します。

#cd /opt/redmine-xxx
#./ctlscript.sh restart apache



3.3 インストール (Windows 系列)

- インストール環境は顧客の環境によって異なるため、パスなどは顧客環境に読み替えて適用してください。 例示では bitnami を使って Redmine をインストールした場合のプラグインのインストール方法で説明しま す。
- 2) 弊社から提供する圧縮ファイルを下記のパスに解凍してください。

解凍先パス: {REDMINE_ROOT}/plugins

「C:¥Bitnami¥redmine-4.2.0-0¥apps¥redmine¥htdocs¥plugins¥」(このフォルダパスは環境により異なり ます。)に「openalm_customfield_autofiltering」のフォルダーをコピーします。

ファイル ホーム 共有 表示			~	?
← → · ↑ 🖡 > PC > BOOTC/	AMP (C:) > Bitnami > redmine-4.2.0-0 > apps > redmine > htdocs > plugins	v ت	ع ا	>
🖈 クイック アクセス	名前			
📃 デスクトップ	penalm_customfield_autofiltering			
2 個の項目				
と個の項目			シコンビューター	

<プラグインインストールフォルダー>

3) Windows の「スタート」ボタンをクリックして、「Bitnami Redmine Stack」の中の「Bitnami Redmine Stack を使用する」をクリックします。





4) コマンドプロンプトが起動しますので、「bundle exec rake redmine:plugins:migrate RAILS_ENV=production」を実行します。

下図のように「AddTargetDefaultValueToOpenalmCustomfieldAutofilteringValues: migrated」などの文 字が表示されれば DB にテーブルが正常に生成されたことになります。



〈テーブル生成完了画面〉

5) Windows の「スタート」ボタンをクリックして、「Bitnami Redmine Stack」の中の「Bitnami Redmine Stack Manager Tool」をクリックして実行します。

Bitnami Redmine Stack	PC 設定	
Bitnami Redmine Stack Manager Tool	デバイスとプリンター	
Bitnami Redmine Stack をアンインストール		
😁 Bitnami Redmine Stack を使用する	既定のフロクラム	
C Bitnami リエノサイト	ヘルプとサポート(H)	
■ Bitnami Redmine Stack サービス 🗸	ファイル名を指定して実行(R)	
プログラムとファイルの検索	シャットダウン(U) ・	
■ 🔎 ここに入力して検索	0	

<「Bitnami Redmine Stack Manager Tool」クリック画面>

6) 「Manage Servers」タブで、「Thin_redmine」と「Thin_redmine2」を選択して「Restart」ボタンをクリ ックして再起動させます。

Bitnami Redmine Stack 4.2.0-0)	– 🗆 X
Welcome Manage Servers Server	· Events	
Server	Status	
 MySQL Database 	Running	Start
Apache Web Server	Running	Stop
Thin_redmine	Restarting	Restart
• Thin_redmine2	Restarting	Configure
St	art All Stop All Resta	art All
St	art All Stop All Resta	art All

<「Thin_redmine」と「Thin_redmine2」の再起動画面>



3.4 アンインストール (Windows 系列)

- インストール環境は顧客の環境によって異なるため、パスなどは顧客環境に読み替えて適用してください。 例示では bitnami を使って Redmine をインストールした場合のプラグインのアンインストール方法で説明 します。
- Copenalm customfield autofiltering」プラグインで使用するテーブルをDBから削除します。テーブル 削除後は関連データーを復元することはできません。
 項目「3.3.3)」で説明をした「Bitnami Redmine Stack」をクリックして、「bundle exec rake redmine:plugins:migrate NAME=openalm_customfield_autofiltering VERSION=0 RAILS_ENV=production」
 を実行します。下図のように「1 CreateOpenalmCustomfieldAutofilteringMaps: reverted」などの文字が 表示されればDBからテーブルが正常に削除されたことになります。

Microsoft Windows [Version 10.0.19042.1288]				
(c) Microsoft Corporation, All rights reserved.				
C:¥Bitnami¥redmine-4 2 0-0¥apps¥redmine¥btdocs>bundle exec rake redmine:plugins:migrate NAME=openalm customfield autofil				
tering VERSION=0 RAILS ENVerproduction				
= 20190528003123 AddTargetDefaultValueToOpenalmOustomfieldAutofilteringValues: reverting				
$-$ remove column (copen a movement of a starting values that the default value integer $\frac{1}{2}$ (default- $\frac{1}{2}$)				
~ 0.0005 and ~ 0.0005				
9. CroataOpanalmCustomfialdAutofiltoringValuan: roverting				
of op_lable (.openanin_ous.commend_au.commend_au.commendes, j.options=/ Endine_innobb ; .iu=/.integer})				
-2 0.0093S				
2 Greateopenamicustominteruautorinteringvarues, reverted (0.0101s)				
1 Crastoloons moustomfield Autofilter instance reverting				
i oreateuperia micus comi rei cala con i ter i migmaps o rever ti ng				
drop_table(.opena.nii_custoiii)ferd_autofffternig_niaps, {.optfons=/ Endint=fnnobb ; .id=/.integer}}				
-2 0,0092S				
== Createupenalmuustomitleidautotilteringmaps: reverted (0.0102s) ==============				
0. VD: the amily sector in a 1, 0, 0. Over a Weight deep				
C+BT tham + ream the=4.2.0-0+apps+ream the+htdocs/				

- 3) {REDMINE_ROOT} /plugins 配下のプラグインフォルダーを削除します。
- 4) エラーがなく正常に実行されたら、web サーバーを再起動するとアンインストールが完了します。web サーバーを再起動させる方法は項目「3.3.5)」と「3.3.6)」と同じです。



3.5 インストールされたプラグインのバージョン確認

- 1) システム管理者 (admin) 権限があるユーザーで Redmine にログインして「管理」>「情報」をクリックする と、Redmine plugins の項目にインストールされたプラグイン名が下図のように表示されます。
- 2) Redmine plugins の欄に「openalm_customfield_autofiltering」が表示されることを確認してください。

ホーム マイページ プロジェクト 管	理 ヘルプ		ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft		検索:	プロジェクトへ移動 🗸
情報			管理
Redmine 4.2.0.stable			
デフォルト管理アカウントが変	更済	×	● エージ
添付ファイルディレクトリに書	き込み可能	×	100 ロールと権限
Plugin assetsディレクトリに書	き込み可能 (./public/plugin_assets)	4	トラッカー
- MiniMagickが利用可能 (オプシ	ヨン)	4	😡 チケットのステータス
ImageMagickのconvertコマン	・ ドが利用可能 (オプション)	4	🔜 ワークフロー
ImageMagickのPDFサポートカ	(利用可能 (オプション)	0	📼 カスタムフィールド
		•	三 選択肢の値
Environment:			 · · · · · · · · · · · · · · ·
Redmine version	4.2.0.stable		● フィールド自動選択
Ruby version	2.5.8-p224 (2020-03-31) [x64-mingw32]		▲ プラグイン
Rails version	5.2.5		②情報
Environment	production		
Database adapter	Mysql2		
Mailer queue	ActiveJob::QueueAdapters::AsyncAdapter		
Mailer delivery	smtp		
SCM:			
Subversion	1.8.9		
Git	2.22.0		
Filesystem			
Redmine plugins:			
openalm_customfield_auto	filtering 2.0.5		

<プラグインが正常にインストールされた画面>



4. 設定と機能説明

4.1 ライセンスの登録

1) システム管理者(admin)権限があるユーザーで Redmine にログインして「管理」->「プラグイン」-> 「OPENALM Customfield Autofiltering plugin」の設定をクリックします。

Redmine	検索:	プロジェクトへ移動 🗸
プラグイン		管理
OPENALM Customfield Autofiltering plugin This is a plugin for Customfield Autofiltering plugin https://www.lionssoft-global.com アップデートを確認	Lionssoft Co., Ltd 2.0.5	 ピロジェクト シーザー グルーブ ロールと権限 トラッカー デケットのステータス ワークフロー カスタムフィールド 選択肢の値 設定 LDAP認証 マイールド自動選択

〈プラグイン設定画面〉

 システムセキュリティーキーをコピーして下記のリンク先のページをブラウザで開いて、評価版もしくは 購入したライセンスキーを取得して、取得したライセンスキーを「ライセンスキー登録」に入力して適用 をクリックしてライセンスキーを登録します。

https://www.redmine-marketplace.com

ライセンス登録 システムセキュリティーキー	af51074ea0a3046dca3b613fa448c12412f32187099f1920ce5af5e754a9de300c1fc 5d87cbe4ee6
ライセンスキー登録	
	ライセンスキーが登録されていません。
適用	



3) 正常にライセンスキーが登録されると、有効期限が表示されます。

ライセンス登録		
	システムセキュリティーキー	c7c091e61123b49cd842399a2e071b5807120767db36659e 4cb7be0efdbb2436d4a5cfea429e9496
	ライセンスキー登録	e9AUVakh2WMnkEX2LfrJ4gzBTcdXaTVVYRGL1EKd0vqYbe+f36J WkpzVXwAn
		有効期間: 2022/11/02

4) 有効期限が満了になると下図のように表示されます。

ライセンス登録		
	システムセキュリティーキー	c7c091e61123b49cd842399a2e071b5807120767db36659e 4cb7be0efdbb2436d4a5cfea429e9496
	ライセンスキー登録	e9AUVakh2WMnkEX2LfrJ4gzBTcdXaTVVYRGL1EKd0vqYbe+f36J WkpzVXwAn DY3p1U4r460.lkzpi20o42xEEx7DMRrfKvYb.lHKpl7N2btR/etBb
		, Å
		使用期限が完了しました。再購入をしてください。



4.2 基準フィールドと対象フィールドの追加

 本プラグインでは、カスタムフィールドを「基準フィールド」と「対象フィールド」に指定して使用します。本プラグインの機能の説明のために、本マニュアルでは「基準フィールド」として「大」、「対象フィールド」として「中」、「小」という名前のカスタムフィールドを作成して説明します。 基準フィールドと対象フィールドの説明は下記の表のとおりです。

区分	説明	備考
基準フィールド	基準フィールドは対象フィールドの上位概念で該当フィールドを選 択する時に対象フィールドがフィルタリングまたは選択されるよう にする基準になるフィールドです。	
対象フィールド	基準フィールドによりフィルタリングまたは選択される対象フィー ルドです。	

2) 基準フィールドとして使用するカスタムフィールドは、必ず、カスタムフィールドの形式欄で「リスト」 を選択して、かつ、「複数選択可」のチェックボックスをオフにしてください。この基準を満たしていれ ば既存のカスタムフィールドも基準フィールドとして使用することができます。





3) 対象フィールドとして使用するカスタムフィールドは、カスタムフィールドの形式欄で「リスト」を選択 します。複数選択可のチェックボックスはオフでもオンでも任意に設定が可能です。

ホーム マイページ ブロジェクト 管理 ヘルプ		ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft	検索:	プロジェクトへ移動 🗸
カスタムフィールド » チケット » 新しいカスタムフィ	ィールド	管理
形式 リスト 名称 * 中 説明		 ・ ブロジェクト ▲ ユーザー
		 ジ チケットのステータス ■ ワークフロー ■ カスタムフィールド Ξ 選択肢の値 器定
複数選択可 選択肢 * A-1 A-2 A-3 B-1 B-2 B-3 C-1 C-2 C-3		 ● LDAP認証 ● フィールド自動選択 ● ブラグイン ● 情報
選択肢の値は1行に1個ずつ記述してください。		

〈対象フィールドとして使用するカスタムフィールドの追加画面〉

4) 対象フィールドとして「小」をもう一つ追加します。



〈対象フィールド追加画面〉



4.3 フィールド自動選択

1) Redmine のシステム管理者 (admin) 権限で Redmine にログインして「管理」>「フィールド自動選択」をク リックします。

ホーム マイページ プロジェクト 管理 ヘルプ		ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft	検索:	プロジェクトへ移動 🗸 🗸
フィールド自動選択	③ 追加	管理
基準フィールド:		
基準フィールド	対象フィールド	● ユーッ ▲ グループ ▲ ロールと接限
19 4		し かと確認
休仔		🔯 チケットのステータス
		🚯 LDAP認証
		- フィールド自動選択
		アンフリイン Image: State of the state

<フィールド自動選択設定画面>

追加ボタンをクリックすると、フィールド自動選択の登録画面が表示されます。基準フィールドと対象フィールド欄のセレクトボックスで項目「4.2.」で登録した任意のカスタムフィールド名を選択して「追加」ボタンをクリックします。

ホーム マイページ プロジェク	フト 管理 ヘルブ			ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft				プロジェクトへ移動 🗸
フィールド自動 ^{基準フィールド:} v	選択		() 追加	管理 ダ プロジェクト ユーザー
保存	フィールド自動選択 基準フィールド	対象フィールド	×	 ブルーブ ブルーブ □ ールと権限 □ トラッカー □ トラッカー
	大~	₽ ∨	③ 追加	
	基準フィールド 保存 終了	対象フィールド	削除	 設定 LDAP認証 フィールド自動選択 ブラグイン 信報

〈基準フィールドと対象フィールドをマッチングする画面〉



先ほど「追加」をクリックしたことにより、基準フィールドと対象フィールドのマッピングが設定されました。削除ボタンをクリックすると設定された関係が削除されます。保存ボタンをクリックして保存します。

Ankosoft	クト 管理 ヘルプ			検索:	ロクイシ中: user 《人設E ロクアクト プロジェクトへ移動 v
フィールド自動	選択			🕑 追加	管理
基準フィールド:大	Y	フィールド自動選択		×	④ プロジェクト ▲ ユーザー
	基準フィールド:大 Aグループ	基準フィールド ~	対象フィールド	3 追加	 マールと権限 マールと権限 トラッカー デケットのステータス ワークフロー
	Bグループ	基準フィールド 大 保存 終了	対象フィールド 中	削除 會 削除	カスタムフィールト 運 現限数の値 繰 設定 ● した ・ フィールト自動運収 ・ フィールト自動運収
	Cグループ	A-1 A-2 A-3	 デフォルト値 ・ 		
保存					

〈基準フィールドと対象フィールドをマッチングされた画面〉

基準フィールド欄をクリックして、セレクトボックスから任意の基準フィールドを選択します。下図の例示では「大」を選択します。

ホーム マイベージ ブロジェクト 管理 ヘルプ		ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft	検索:	プロジェクトへ移動 🗸
フィールド目動選択	1 追加	管理
基進フィールド:		🛃 プロジェクト
		🐣 ユーザー
<u>大</u> レド	対象フィールド	M クループ
		◎ レールと催眠
保存		☞ + > > > > > > > > > > > > > > > > > >
		🔜 ワークフロー
		□ カスタムフィールド
		三選択肢の値

<登録された基準フィールドを選択する画面>



5) 下図の例示では、基準フィールド欄に「大」のカスタムフィールドの選択肢の値が表示されて、対象フィ ールド欄に「中」のカスタムフィールドの選択肢の値が表示されます。

ホーム マイページ プロジェクト 管理 ヘルプ		ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft	検索:	プロジェクトへ移動 🗸
フィールド目動選択	● 追加	管理
基準フィールド: 大		
基準フィールド:大	対象フィールド:中(デフォルト値:複数選択可)	▲ グループ
Aグループ	A-1 A-2 A-3	i動 ロールと権限 ■ トラッカー ➡ チケットのステータス ➡ ワークフロー
Bグループ	A-1 A-2 A-3	 □ カスタムフィールド □ 選択肢の値 ◇ 設定 ◇ LDAP認証
Cグルーブ	A-1 A-2 A-3	 ■ フィールド自動選択 プラグイン ③ 情報
保存		

〈基準フィールドの値と対象フィールドの値を表示する画面〉

6) 基準フィールドの各選択肢と関連のある対象フィールドの選択肢を選択して保存ボタンをクリックします。 対象フィールドの選択肢欄で、Windows OSの場合は、コントロールキーをクリックした状態で、マウスの 左ボタンをクリックすると複数の選択肢を選択できます。

ホーム マイページ ブロジェクト 管理 ヘルプ		ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft	検索:	プロジェクトへ移動 🗸
フィールド自動選択	📀)க்று	管理
基準フィールド: 大		
基準フィールド:大	対象フィールド:中(デフォルト値:複数選択可)	
Aグループ	A-1 A-2 A-3	
Bグループ	A-3 * B-1 □ デフォルト値 B-2 B-3 、	 カスタムフィールド 選択肢の値 設定 LDAP認証
Cグループ	B-3 * C-1 ロデフォルト値 C-2 C-3 F	 フィールド自動選択 プラグイン ③ 情報
保存		

〈基準フィールドの値と対象フィールドの値をマッチングする画面〉



7) チケット登録ページもしくはチケット編集ページで、基準フィールドの値を選択すると、「フィールド自動選択」欄で指定した通りに、対象フィールドに選択肢が表示されます。 下図の例示では、基準フィールドである「大」で、「A グループ」を選択したため、対象フィールドである「中」のカスタムフィールドには「フィールド自動選択」欄で指定した通りに、「A-1」、「A-2」、「A-3」だけが表示されます。



〈対象フィールドが自動でフィルタリングされた画面〉



4.4 デフォルト値選択

1) 「フィールド自動選択」で対象フィールドの値をデフォルト値として選択したい場合に「デフォルト値」 チェックボックスをオンにしてください。

ホーム マイベージ プロジェクト 管理 ヘルプ		ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft	検索:	プロジェクトへ移動 🗸
フィールド自動選択	③ 追加	管理
基準フィールド: 大		
基準フィールド:大	対象フィールド:中(デフォルト値:複数選択可)	▲ ユーシ <i>▲</i> グループ
Aグループ	A-1 A-2 A-3	 □● ロールと権限 □● トラッカー □● チケットのステータス □■ ワークフロー
Bグループ	A-1 A-2 A-3 B-1	 カスタムフィールド 選択肢の値 設定 LDAP認証
Cグループ	B-1 ^ B-2 B-3 C-1 ・	 ■ フィールド自動選択 ● ブラグイン ● 情報
保存		

〈デフォルト値選択画面〉

2) 上記手順で「デフォルト値」をオンに設定されると、下図の例示の場合、チケット登録ページもしくはチ ケット編集ページで、基準フィールドである「大」のカスタムフィールドで「A グループ」を選択すると、 対象フィールドである「中」のカスタムフィールドでは自動的に「A-1」、「A-2」、「A-3」が指定された 状態になります。

ステータス *	新規 🗸		親チケット	٩,	
優先度 *	通常 ~		開始日	2021/10/27	
担当者	~	自分に割り当て	期日	年 /月/日	
			予定工数	時間	
			進捗率	0% ~	
×	Aグループ ~		\]\	A-1-1 A-1-2	Â
Ф	A-1			A-2-1 A-2-2	
	A-2 A-3				
ファイル	ファイル選択 選択されて	いません (サイズの上限: 5 MB)			
ウォッチャー	● ウォッチャーを検索して追加				

〈対象フィールドである「中」の値が自動的に選択されている画面〉



3) 対象フィールドの「複数選択可」の欄がオフの場合(単一選択の場合)は、一つの選択肢だけデフォルト 値として選択できます。複数の選択肢が選択されていると、「デフォルト値」のチェックボックスが無効 になります。

ホーム マイページ プロジェクト 筒埋 ヘルプ		ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft		プロジェクトへ移動 🗸
フィールド自動選択	nuti 🕥	管理
墓華フィールド: 大 v		🚽 プロジェクト & ユーザー
墓単フィールド:大	対象フィールド:中(デフォルト値:単一選択)	<i>₫ グル−ブ</i>
レープ	A-1 A-2 A-3 A-3	 ▶ ロールと権関 ►ラッカー デケットのステータス ■ ワークフロー
Bグループ	A-1 A-2 A-3 ・	 □ カスタムフィールド □ 近映版の値 ◎ 設定 ◎ 放定 ◎ LDAP認証
Cグループ	A-1 A-2 A-3 ・	 ■ フィールド自動連床 ▲ ブラグイン ④ 信暇
保存		

〈デフォルト値のチェックボックスが無効状態の画面〉

4) 対象フィールドの「複数選択可」の欄がオフの場合(単一選択の場合)は一つの選択肢だけがデフォルト 値として指定できます。

下図の例示では、チケット登録ページもしくはチケット編集ページで、基準フィールドである「大」で「A グループ」が選択されたため、対象フィールドである「中」には「フィールド自動選択」で指定した「A-2」が自動的に指定されます。

ステータス *	新規 ~		親チケット	٩	
優先度 *	通常 🗸		開始日	2021/10/27	
担当者	~	自分に割り当て	期日	年 /月/日	
			予定工数	時間	
			進捗率	0% ~	
大	Aグループ 🗸 🗸		小	A-1-1	
中	A-2 ~			A-1-2 A-2-1	
ファイル	フラノリ際担認担キわプ	() ナ		A-2-2	
ファイル	ノアイル選択されて	いません (リイスの上限:5 MB)			
ウォッチャー	◎ ウォッチャーを検索して追加				

〈対象フィールドである「中」のカスタムフィールドの値が自動で選択された画面〉



4.5 多重フィールド連結

1) 基準フィールドで複数のカスタムフィールドを相互に連結することができます。例えば、「大」(基準フィ ールド)と「中」(対象フィールド)と、「中」(基準フィールド)と「小」(対象フィールド)を連結できます。

ホーム マイベージ ブロジェクト 管理 ヘルプ		ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft	検索:	プロジェクトへ移動 🗸 🗸
フィールド自動選択	📀 追加	管理
基準フィールド: 大		🛃 プロジェクト 🚨 ユーザー
基準フィールド:大	対象フィールド:中 (デフォルト値:単一選択)	▲ グループ
Aグループ	A-1 A-2 A-3	 ▶ ロールと権限 ■ トラッカー ➡ チケットのステータス ➡ ワークフロー
Bグループ	A-1 A-2 A-3 B-1	 カスタムフィールド 選択肢の値 設定 LDAP認証
Cグループ	B-1 ↑ B-2 ■ B-3 ✓ デフォルト値	 ■ フィールド自動選択 ● ブラグイン ● 情報

<「大」と「中」のフィールドを設定した画面>



<「中」と「小」のフィールドを設定した画面>



2) 下図の例示では、チケット登録ページもしくはチケット編集ページで、「大」のカスタムフィールドで「A グループ」を選択すると、自動的に「中」と「小」のカスタムフィールドに事前に指定した「A-1」と「A-1-1」と「A-1-2」が選択されます。

ホーム マイページ プロジェクト 管理	<i>ح</i> اله (ログイン中: user 個人設定 ログアウト
openalm custom	field autofiltering ^{検索:}	openalm customfield autof 🗸
	, j	
+ 概要 活動 チケット	作業時間 ガントチャート カレンダー ニュース 文書 Wiki ファ	イル 設定
新しいチケット		
トラッカー *	~ ビバ	□ プライベート
題名 *		
説明		🗐 pre 🔹 📾 🔳 🕑
ステータス *	新規 親チケット	
優先度 *	通常 > 開始日	2021/10/27
担当者	· 自分に割り当て 期日	年 /月/日 📫
	予定工数	時間
	進捗率	0 %
*	「Aグループ 小	A 1 1
 Ф	A-1 ~	A-1-2
ファイル	- ファイル選択 選択されていません (サイズの上限: 5 MB)	
ウォッチャー	● ウォッチャーを検索して追加	

<「大」を選択すると「中」と「小」のフィールドが自動で変更される画面>



4.6 フィールド変更時のアラート表示

- 1) 既存のカスタムフィールドの属性や値が変更された場合、すでにマッチングされた基準フィールドと対象 フィールドの値に影響が発生します。そのような場合は、注意を喚起するアラートを表示します。
- 下図の例示のように「小」カスタムフィールドは元々「複数選択可」がオンでしたが、オフに変更して、 登録します。

カスタムフィールド » チケット » 小	管理
形式 リスト 名称 * 小	
説明	 □ 「ルこ権限 □ トラッカー □ チケットのステータス □ ワークフロー □ カスタムフィールド
複数選択可 選択肢 * A-1-1 A-1-2	 ⇒ 選択肢の値 ⇒ 設定 ● LDAP認証 ● T <

〈対象フィールドの複数選択可能を解除した画面〉

3) 下図の例示では、対象フィールドの「複数選択可」をオンからオフに変更したため、「フィールド自動選択」ページで既存のマッチングされた画面を開くと、アラートが表示されます。アラートの指示内容に従って、対象フィールドのデフォルト値を選択する場合は、複数の選択肢ではなく、一つの選択肢だけを選択するように設定を変更してください。

ホーム マイページ ブロジェクト 管理 ヘルプ		ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft	検索:	プロジェクトへ移動 🗸
フィールド自動選択	٥	6加 管理
基準フィールド: 中 🗸		🛃 プロジェクト 🍐 ユーザー
基準フィールド:中	対象フィールド:小(デフォルト値:単一選択)	
A-1	A.1.1 A.1.2 A.2.1 デフォルト値*複数選択可がオフで複数の選択肢が選択時、デフォルト値は使用不可	 ■ トラッカー ジェクットのステータス ■ ワークフロー ■ カスタムフィールド
A-2	A-1-1 A-1-2 A-2 A-2-1 ・	 三 選択肢の 値 認定 LDAP認証 エクエール ド自動 遊択
A-3	A-1-2 ・ A-2-1 - A-2-2 - A-3-1 ・	 プラヴィン 6報

〈対象フィールドに変更された事項を表示した画面〉



4) 基準フィールドは「複数選択可」をオフにする必要がありますが、「複数選択可」をオンにすると「フィ ールド自動選択」ページでアラートメッセージが表示されます。

ホーム マイページ プロジェクト 管理	へしブ			ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft			検索:	プロジェクトへ移動 >
カスタムフィールド	» チケ ット » 大		管:	哩
形式	リスト	必須 🗌		プロジェクト ユーザー
名称 *	大	フィルタとして使用 🗌	<u>a</u>	グループ
説明		検索対象 🗌		トラッカー
複数運択可 避択肢 *	マ Aグループ Bグループ Cグループ	表示 すべてのユーザー 次のロールのみ: 管理者 開充者 報告者 ✓ トラッカー パグ □ 機能 □ WBS		チケットのステータス ワークフロー カスダムフィールド 選択肢の値 総定 LDAP陸証 フィールド自動選択 プラグイン 情報
デフォルト値 値に設定するリンクURL 表示	選択隊の値は1万に1個がつ記念してください。 ドロップダウンリストッ	 フロジェクト 全プロジェクト向け □ openalm common openalm customfield autofiltering openalm user dashboard openalm workflow autoassignee 		

〈基準フィールドの「複数選択可」をオンにした画面〉

ホーム マイページ プロジェクト 管理 ヘルプ		ログイン中: user 個人設定 ロ グアウト
Ankosoft	検索:	プロジェクトへ移動 🗸
フィールド自動選択	③ 追加	管理
基準フィールド: 大 マ		🚽 プロジェクト & ユーザー
基準フィールド:大 基準フィールド(大)の設定値が複数選択可がオンに変更され、フィールド自動選択機能が適用されません。	対象フィールド:中(デフォルト値:単一選	 ▲ グループ → ロールと権限
Aグループ	A-1 A-2 A-3 ・	 ■ トラッカー デケットのステータス マークフロー カスタムフィールド
Bグループ	A-1 A-2 A-3 、 デフォルト値	 □ 選択肢の値 ◎ 設定 ◎ LDAP認証 ■ フィールド自動送択
Cグループ	A-1 A-2 A-3 ・ プフォルト値	 ♣ プラグイン ④ 情報

〈基準フィールドに表示されるアラートメッセージ〉

5) 「追加」ボタンをクリックすると、基準フィールドのフィールドが変更されたことを認識することができ るように赤い色で表示します。

ホーム マイページ プロジェクト ユ	ーザー 管理 ヘルプ			ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft				プロジェクトへ移動 🗸
フィールド自動選択	Į		🕒 🗈	" 管理
基準フィールド:				引 プロジェクト
뷾	準フィールド	然校	フィールド	
保存	フィールド自動選択		×	
	基準フィールド	対象フィールド		
	~	~	③ 追加	
				した LDAP認証 ・ システムログ
	基準フィールド	対象フィールド	削除	- フィールド自動選択
	×.	ф	宣 削除	◎ メールテンプレート
	<u></u> Ф	/]\	宣 削除	■ フークフロー別ロール選択
	保存終了			

〈基準フィールドが変更された場合のフィールド自動選択画面〉

6) 対象フィールドが削除された場合は、基準フィールドを選択した時に下図のようにメッセージが表示され ます。表示される番号は該当フィールド ID です。

ホーム マイベージ プロジェクト 管理 ヘルブ		ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft	検索:	プロジェクトへ移動 🗸
フィールド自動選択	🗿 追加	管理
基準フィールド: 大 ・		
基準フィールド:大 対象フィール 対象フィールドが削除されました。カスタムフィールドID:12 保存	4	 ▲ グループ ↓ ロールと権限 ↓ トラッカー ♥ チケットのステータス ♥ ワークフロー □ カスタムフィールド Ξ 選択肢の値 ☆ 設定 ♥ LDAP認証 ♥ プラグイン ♥ 情報

〈対象フィールド削除後、フィールド自動選択画面〉



7) 基準フィールドが削除された場合は、基準フィールド選択リストから該当フィールドが削除されます。

ホーム マイベージ ブロジェクト 管理 ヘルプ		ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft	検索:	プロジェクトへ移動 🗸
フィールド自動選択	🕥 追加	管理
基準フィールド:		
基準フィールド	対象フィールド	 ☆ グループ
		😡 ロールと権限
保存		■ トラッカー
		☆ チケットのステータス
		□ ガスダムフィールト
		● LDAP認証
		- フィールド自動選択
		🌸 プラグイン
		● 情報

〈基準フィールドから削除された画面〉

 追加ボタンをクリックすると、既存のマッチングされたフィールドが削除されたことを案内します。この 場合、「削除」ボタンをクリックしてマッチングされた設定を削除してください。

ホーム マイページ プロジェクト	ユーザー 管理 ヘルプ			ログイン中: user 個人設定 ログアウト
Ankosoft				プロジェクトへ移動 🗸
フィールド自動選	択		道加	管理 ・ プロジェクト
	基準フィールド	対象フィールド		 → クループ → ロールと確限 トラッカー
保存	フィールド自動選択 基準フィールド	対象フィールド 	x	 ⇒ チケットのステータス ⇒ ワークフロー ⇒ カスタムフィールド ⇒ 選択肢の値 ⇒ 設定 ▲ LDAP認証
	基準フィールド 基準フィールドが削除されました。カス タムフィールドID: 9	対象フィールド 対象フィールドが削除されました。カス タムフィールドID: 12	削除 ()) ()) ())	 ■ システムロジ ■ フィールド自動進択 ◎ メールテンプレート 詳 ワークフロー別ロール選択
	中 保存 終了	<i>\</i> /\	會 削 除	 デラクイン ④ 情報

〈フィールド自動選択のマッチング画面に削除されたフィールド ID が表示される画面〉





© 2022 Ankosoft Inc.

